

経営比較分析表（令和5年度決算）

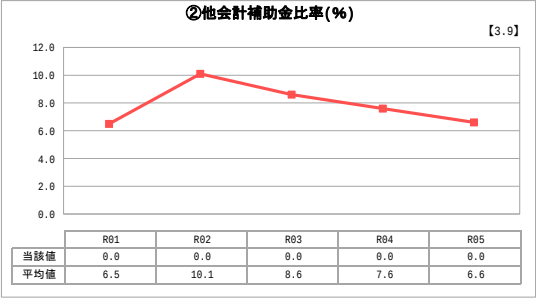
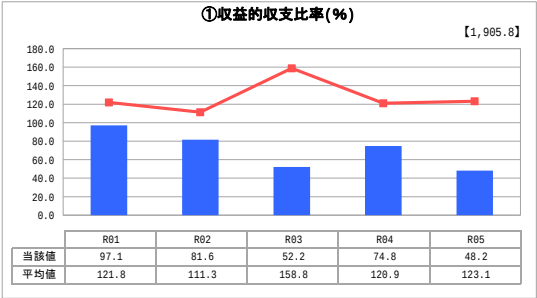
兵庫県神戸市 新長田駅前駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	27	

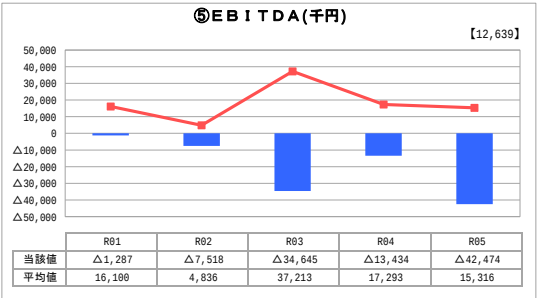
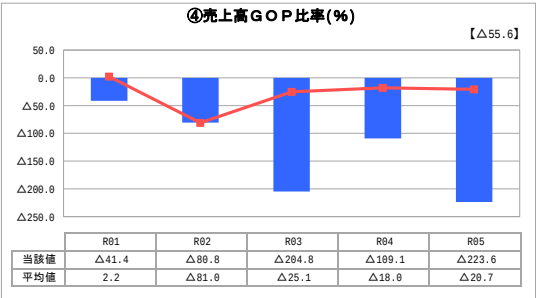
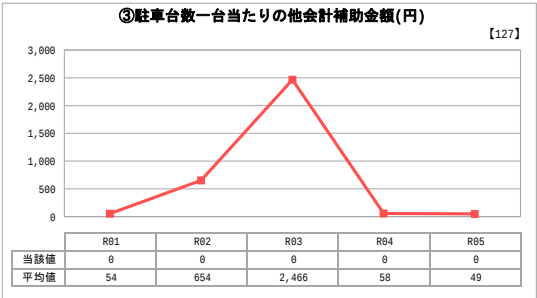
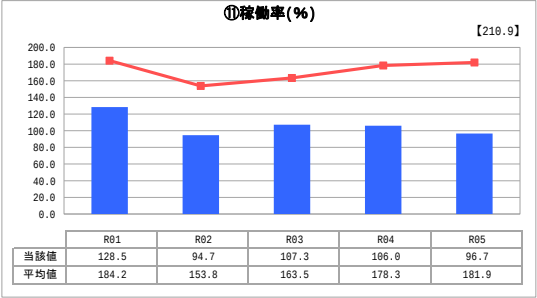
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(㎡)
駅	無	8,450
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
151	300	代行制

グラフ凡例
■ 当該施設値（当該値）
— 類似施設平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 収益等の状況



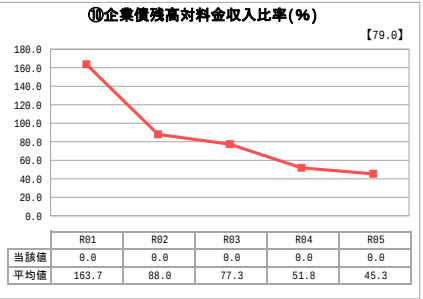
3. 利用の状況



2. 資産等の状況



⑦敷地の地価(千円)
0
⑧設備投資見込額(千円)
256,187



分析欄

1. 収益等の状況について
①収益的収支比率は前年度より減少し50%を下回った。類似施設の平均値を下回った。
④売上高GOP比率、⑤EBITDAは前年度から大幅に減少し、類似施設の平均値を下回った。
照明設備更新の影響が大きい。
今後、新長田駅周辺は料金収入の大幅な増加は見込めないことから、管理方法のあり方を検討し、経営状況の改善に努めていく。

2. 資産等の状況について
⑧設備投資見込額は昨年度より微減。引き続き必要な設備更新に対する投資を計画的に実施していく。
⑩企業債残高対料金収入比率は、平成27年度より0である。

3. 利用の状況について
①稼働率は前年度より減少しており、平均値を下回った。

全体総括
新長田駅周辺の駐車需要の増加が見込めないことから、大幅な収益の改善は見込めない。今後、新長田駐車場の見直しと共に細田駐車場、新長田駅前駐車場の管理手法のあり方を検討していく。